



STANDARD
TOKYO

2024年2月15日

各 位

会社名 株式会社セブテーニ・ホールディングス
代表者名 代表取締役 グループ社長執行役員 佐藤 光紀
(東証スタンダード コード番号 4293)

代表取締役による経費の不適切利用と再発防止策に関するお知らせ

当社代表取締役佐藤光紀（2024年3月27日開催予定の第33回定時株主総会終結の時をもって当社代表取締役および取締役を退任予定）による経費の不適切利用が2023年9月に確認されたことを受けて、当社は、実態の解明、原因の究明等に努めてまいりました。この度、その結果を踏まえて、再発防止策を策定・実施するに至りましたので、お知らせいたします。

当該不適切利用に係る費用につきましては既に当社代表取締役より全額返納されております。また、2023年12月11日に開示しております、「代表取締役及び取締役の異動並びに次期経営体制に関するお知らせ」と本件との関連性はございません。

当社株主様およびお取引先の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。当社は、策定した再発防止策を徹底し、今後は役職員が一丸となり信頼の回復に努めてまいります。

記

1. 経費の不適切利用の概要

2023年6月に受けた当社取締役からの指摘に基づき当社監査役会が調査を行った結果、当社代表取締役が会社経費とした費用（主にハイヤーを中心とした旅費交通費）の一部について、業務上の必要性に疑義が認められることが判明いたしました。

その後、2023年9月に当社監査役会からの調査報告を受け、当社代表取締役を除く取締役会にて、当社代表取締役に対する処分について協議し、当社代表取締役に対して当該不適切利用に係る費用について、約2,200万円を自主返納するよう勧告いたしました。なお、当社代表取締役は既に全額を当社に対して自主返納しております。

2. 再発防止策の概要

当社は、今般、当社代表取締役による会社経費の不適切利用が生じた原因を分析の上、以下の再発防止策を策定・実施するに至りました。

- ・ コンプライアンスの徹底を企図した、役員に対する再教育の実施
- ・ 役員から申請された経費の妥当性についてのチェック体制の改善および強化
- ・ 役員の旅費交通費使用に関する規程の厳格化および経費処理承認プロセスの厳格化
- ・ 役員のハイヤー利用に関する規程を新設
- ・ 内部監査における経費に関する確認項目の追加、並びに役員の経費支出に関する規程の適切性および運用の有効性の監査を継続的に実施

なお、当社は、外部専門家の助言も得ながら、再発防止策の内容について検討を進め、2023年12月期中に運用を開始し、これらの施策が有効に機能していることを2023年12月期末にて確認できたことから、本日お知らせするに至りました。

3. 連結業績に与える影響について

本件による当社の2023年12月期および2024年12月期連結業績への影響は軽微です。

以 上

■本件に関するお問合せ先

CEOオフィス IR部 E-mail: ir@septeni-holdings.co.jp